

南部地区社協だより

第14号(令和6年3月発行)

南部地区社会福祉協議会(南部地区社協)ってなに？

地域にある様々な福祉課題について、南部地区全体で情報共有をしながら、住民同士で助け合い、支え合う活動をすることを目的とした住民組織です。

構成団体である福祉委員会は、「誰もが安心して暮らし続けられる地域をつくること」を目指し、地域の現状や課題について情報共有しながら、その解決に取り組んでいます。



南部地区 社会福祉協議会

刈谷市と
刈谷市社会福祉協議会が
活動を支援しています

小垣江
福祉委員会

高須
福祉委員会

半城土
福祉委員会

東刈谷
福祉委員会

野田
福祉委員会

福祉委員会の構成員…自治会、公民館、民生委員・児童委員、いきいきクラブ、女性の会、子ども会、自主防災会、ボランティア団体等、地区によって様々です。

南部地区社協役員会

令和5年度は8月、12月、3月に
役員会を開催しました。



各福祉委員会から2名が出席し、
地区や活動についての情報共有を
行いました。



❀ 小垣江福祉委員会の取り組み ❀

1月に藤田医科大学の先生による「認知症の予防、診断、治療に関する最近の話題」と題した講演会を開催しました。認知症について幅広い内容をお話いただき、参加者から大変好評でした。講演後には、小垣江ラジオ体操の会による体操を行い、楽しく体を動かしました。

また、高齢者が気軽に集まれる居場所として、ラジオ体操を広めています。2月には、新たな参加者を増やすことを狙いとして、ラジオ体操に併せておしるこを配布しました。



❀ 高須福祉委員会の取り組み ❀

高須むつみ会と協力して、9月に「みんなで楽しむカラオケの会」を開催しました。カラオケ・落語・ビンゴの3本立てで、大盛り上がりの会となりました。また、11月に開催された「花いっぱい運動」では、安否確認を兼ねて地区内の単身高齢者等の自宅へ花苗を届けました。

運営に協力している「ほっとカフェ(認知症カフェ)」は、フローラルガーデンよさみにて月に2回開催されています。地域住民が集まり、話をして交流する場となっています。



❀ 半城土福祉委員会の取り組み ❀

10月には、福祉・健康フェスティバルを地区に向けて広報しました。参加した方を対象に、市民館にてお菓子をプレゼントする企画を行い、36名が市民館を訪れました。

また、12月には、地域交流を目的としたわいわいクリスマス会を開催しました。ボッチャのボールを使った的当てゲームやわなげ等のミニゲームコーナーを5つ用意し、参加者が各コーナーを回って遊ぶ形式で行いました。たくさんの参加があり、大盛況でした。



❀ 東刈谷福祉委員会の取り組み ❀

10月に開催されたワイワイフェスタに、地区内の単身高齢者を招待しました。また、グラウンド・ゴルフ体験交流ブースを出展し、参加者に短距離のグラウンド・ゴルフを体験してもらいました。地域住民がやり方を教えながら一緒にコースを回り、多世代交流を図りました。

12月には、地区のクリスマス会が開催され、福祉委員会はボッチャ体験ブースを運営しました。多くの子どもが参加し、「ボッチャで遊べて楽しかった！」と大好評でした。



❀ 野田福祉委員会の取り組み ❀

11月に地域交流を目的としたふれあいウォーキングを初開催し、野田と半城土の史跡等を巡る約2.5キロのコースを参加者全員で歩きました。また、12月には子ども会のお子さんを対象としたクリスマス会を開催しました。じゃんけん列車、〇×クイズ、ビンゴの3本立てで行い、笑顔がいっぱいの楽しい会となりました。他にも、2月におげんきサロンを開催しました。冬の健康管理に関する講話とタオルを用いたペア体操を行い、大盛り上がりでした。



QRコードから
ブログへGO！



南部地区社協は、北部・中部地区社協と
合同でブログを開設しています。
地区社協や福祉委員会の活動について、
さらに詳しくご紹介しております！
ぜひぜひご覧ください♪



～問い合わせ先～

事務局／刈谷市社会福祉協議会生活支援課

❀ 電話 090-4402-6925

❀ メール seikatsu@kariyashi.jp